



土岐市

議会だより

発行:土岐市議会 編集:議会だより編集委員会 (0572)54-1111(内線351) FAX(0572)54-8971 E-mail:gikai@city.toki.lg.jp

平成18年2月15日 第13号



中馬街道

中馬街道路端にある雨沢の石仏群



細野白鳥神社横の月待塔と大峰行者半跏像



中馬街道最大の魔崖碑(寛文12年建立)
自然の花崗岩を利用して南無阿彌陀仏と刻印してあります。



妻木城土屋敷跡(岐阜県指定史跡)
妻木城の北麓にある陣屋と家臣の武家屋敷跡



城山山頂の旗立岩

重なった岩

妻木城址



妻木城(一の曲輪の石垣)



砂取遺跡(縄文時代・妻木町敷島総合スタンド北側)
昭和44年敷島グラウンドの造成が行われていた現場から、土岐高社会部によって石器や土器が確認されました。埋蔵文化財に対する認識の薄かった当時、高校生によって試掘調査が行われました。



砂取遺跡の出土品

砂取遺跡(土器の底部)

石器・縄文土器など多数発掘されています。土器の様子から六千年前と四千年前と考えられますが東海地方では大変珍しい土器が2体見つっています。

妻木地区の写真・資料等は、妻木城址の会よりお借りし掲載いたしました。砂取遺跡の出土品また妻木地区の歴史資料は妻木公民館に展示してあります。

妻木城について
妻木城は、土岐市の南部、標高404mの城山の山頂に築かれた山城です。城跡には曲輪(くるわ)や堀切・土塁石垣などが残っています。また本丸・太鼓櫓・蔵跡・御釜屋などの伝承が今に伝わります。山麓には関が原の戦い以後大改修されたと思われる御殿跡や、土屋敷などの区画が石垣とともに残されています。



山王古墳

山王山から北へ延びた尾根の上にある(妻木町山寺)

目次

常任委員会等の審査報告	2~5
行政改革特別委員会報告	6
一般質問	7~9
行政視察報告	10~11

特別委員会の設置	11
意見書	12
3月定例会の予定	12
編集後記	12